

# 議会運営委員会報告

日 時 平成24年2月13日(月)

調査地 長野県下高井郡山ノ内町

調査事項 議会報告会について

## 山ノ内町の概況

山ノ内町は長野県の東部に位置し、上信越高原国立公園の中心にあり、自然豊かな志賀高原や湯田中、洪温泉を有し、面積265・93km<sup>2</sup>の内93%を山林が占める人口13,905人を有する町です。集落は河岸段丘や扇状地状のゆるやかな傾斜地に発展しています。昭和30年1町2村が合併し、山ノ内町となり現在に至っています。この町は観光資源にも恵まれており、冬は4mを超える積雪があり、多くのスキー場が点在しています。夏には果物の栽培が盛んで、りんご、もも、最近の傾向ではプラムの需要が増えて100軒ほどの農家が栽培を始めています。



### 議会構成

山ノ内町議会議員定数

法定数 22人

条例定数 16人

## 議会報告会の導入について

山ノ内町議会では議会活動自体が更に活性化するには、どうあるべきか。自立を選択した町にあつて議員定数と報酬のあり方等々。議会運営のあり方全般について、協議するために「議会運営のあり方について」を平成19年6月に議会運営委員会に諮問し、議員全員による「議会活性化研究会」を立ち上げている。又主人公は住民の観点から、住民の求める議会活動のあり方も総点検するため、住民1,000人を対象に「議会活動に関する住民アンケート調査」を実施した。アンケートで30%近い希望があつた議会報告を最優先課題の一つとして「議会報



告会実施要綱」を作成し、報告会を実施することにした。

## 議会報告会の実施内容について

- 第1回〜第5回まで終了している
- 原則各地で1ヶ所、東部地区のみ2ヶ所
- 参加者確保は各区、各組の協力を得る
- 報告会は午後7時〜午後9時迄



山ノ内町議会は、議会活性化のために何をすべきか、住民の議会に対する要望、希望等を踏まえ、その一つとして「議会報告会」を開いている。住民からの意見、提言を吸い上げ、議会と町政に反映させている役割は大いに評価できる。議会と住民が、共同で町を更に活性化していく。この懸命な努力には感銘している。

しかし、議会が行政の代弁者になつていっているのではないかとという声も聞かれ、回数を重ねるに従つて、出席人数が減少しているのは今後の課題でもある。この度の研修で得た内容は滑川町議会にとつて、今後検討して行くことの一つの課題とも考えられる。